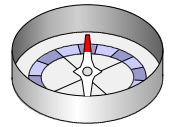


第3学年 <sup>たいよう</sup>太陽のうごきと<sup>じめん</sup>地面のようすをしらべよう  
組 番 氏名 \_\_\_\_\_

1 ( )の中にあてはまることばを、                    の中からえらんで、書きましょう。

- (1) かげができているとき、かげのはんたいがわには、( )が見えます。
- (2) ( )がうごくので、かげのむきは、時間がたつとかわります。
- (3) 太陽は、( )のほうからのぼり、( )の高い空を通り( )のほうへしずみます。
- (4) <sup>ほうい</sup>方位じしんをつかいます。手のひらに水平において、ケースを回し、色がぬってあるはりの先と( )の文字をあわせませます。

太 陽      星      東      西      南      北

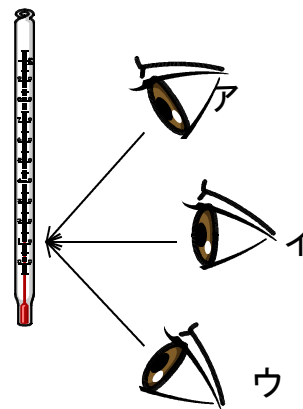


2 日なたと日かげの地面のようすをくらべます。日なた か 日かげ を ( )の中に書きましょう。

- (1) 明るいのはどちらですか。 ( )
- (2) しめっているのはどちらですか。 ( )
- (3) つめたいのはどちらですか。 ( )
- (4) かわいているのはどちらですか。 ( )

3 おんど計の目もりを読みます。正しい読み方は、ア、イ、ウのうちどれでしょう。

( )



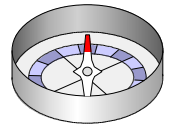
4 太陽のうごきをしらべるときに、ちゅういしなければならぬことを書きましょう。

第3学年 <sup>たいよう</sup>太陽のうごきと<sup>じめん</sup>地面のようすをしらべよう（解答）  
組 番 氏名

1 ( ) の中にあてはまることばを、                    の中からえらんで、書きましょう。

- (1) かげができているとき、かげのはんたいがわには、( **太陽** ) が見えます。
- (2) ( **太陽** ) がうごくので、かげのむきは、時間がたつとかわります。
- (3) 太陽は、( **東** ) のほうからのぼり、( **南** ) の高い空を通り( **西** ) のほうへしずみます。
- (4) <sup>ほうい</sup>方位じしんをつかいます。手のひらに水平において、ケースを回し、色がぬってあるはりの先と( **北** ) の文字をあわせませす。

太 陽      星      東      西      南      北

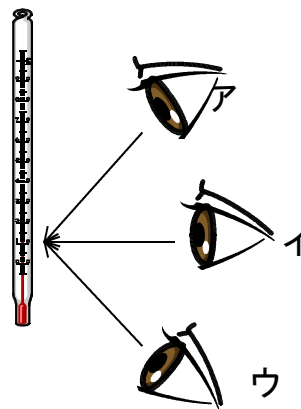


2 日なたと日かげの地面のようすをくらべます。日なた か 日かげ を ( ) の中に書きましょう。

- (1) 明るいのはどちらですか。 ( **日なた** )
- (2) しめっているのはどちらですか。 ( **日かげ** )
- (3) つめたいのはどちらですか。 ( **日かげ** )
- (4) かわいているのはどちらですか。 ( **日なた** )

3 おんど計の目もりを読みます。正しい読み方は、ア、イ、ウのうちどれでしょう。

( **イ** )



4 太陽のうごきをしらべるときに、ちゅういしなければならぬことを書きましょう。

**太陽をちよくせつ見てはいけない。  
太陽を見るときには、しゃこうばんを使う。 など**